

平成27年9月の優しさ通信



サービス付き高齢者住宅 滞納家賃を補償

損保ジャパン 月内に募集

損害保険ジャパン日本興亜は、安否確認や生活相談などに対応する「サービス付き高齢者向け住宅」の運営者向けの新保険を開発しました。

入居者による家賃の滞納で生じた損害を補償します。高齢者には親族から身元引受人を立てられない人もいるため、提携先を通じて司法書士を紹介するサービスも付けました。家賃を回収できないリスクを減らし、高齢者住宅の普及を後押しします。

サービス付き高齢者向け住宅は、6月末時点での登録戸数が約18万戸。政府は2020年までに最大60万戸を確保したいとしています。

※サービス付き高齢者向け住宅：60歳以上であれば要介護度に関わらず入居できる集合住宅。入居者の安否確認や急な体調変化に伴う緊急対応に応じることが出来ます。

2011年から登録が始まりました。有料老人ホームの入居費用が20万円を超えるのに比べて割安な場合が多くあります。

(2015年8月2日 日本経済新聞記事から抜粋)



高速を逆走し対向車と接触 高槻の名神で74歳女性

逆走距離は少なくとも7キロ以上。

(2015年8月3日 日本経済新聞記事から抜粋)



発達障がいでの治療薬開発 — 大日本住友

2017年度に米で販売申請へ

大日本住友製薬は、子供の発達障がいの治療薬を開発します。

米国で約450万人の患者がいるとされる「ADHD（注意欠如・多動症）」の小児患者を対象とした臨床試験で効果を確認中。2017年度に米食品医薬品局に販売申請します。

新薬は、ドーパミンなどの神経伝達物質の吸収を阻害し、気持ちを落ち着かせる効果があり、依存症が低いとされています。

(2015年8月12日 日本経済新聞記事から抜粋)



社会保険や保障の変更点

変わっている内容を把握しておきましょう。

・27年度年金支給額のアップ

今年度は4月から0.9%アップの改定。厚生年金のモデルケースでは221,507円。今回の改定では3つの要素が加味。 — ①物価上昇率による改定 ②物価スライド特例措置の廃止 ③マクロ経済スライドによる改定。

今後インフレが進んだ場合、その比率より以下に改定していくと、実質がどんどん引き下げられていくことも十分に考えられる仕組みです。

・介護サービス自己負担金、所得の高い高齢者は2割負担にアップ

8月から1人世帯280万円、2人以上346万円以上の方はこれに該当します。

・特別養護老人ホーム

今年度より、入所資格が要介護1から要介護3に引き上げられました。食費や居住費に出ている補助が、預貯金が一定以上（単身1000万円）保有している場合は8月から打ち切りとなります。

・年金保険料

厚生年金は10月徴収分から0.354%上がり17.828%、国民年金も27年度より340円上がって15,590円。

(2015年8月シティ信金だよりより抜粋)



介護パート、再び賃上げ ツクイ、人手不足感強く 時給、業界最高水準に

高齢者介護大手のツクイは、大都市圏の通所介護（デイサービス）で働くパートやアルバイト従業員の時給を約70円引き上げます。平均時給は業界最高水準の1100円程度。

(2015年8月21日 日本経済新聞記事から抜粋)



日中の活動や睡眠 測定 高齢者見守りサービス向け OKIがシステム開発

OKIは部屋の中に設置したセンサーで、居住者の日中の活動量と睡眠の負荷さを継続して測定するシステムを開発しました。一人暮らしの高齢者の自宅などに設置し、人工知能でデータを解析します。高齢者の見守りサービス向けに、3年後をめどに実用化します。

(2015年8月24日 日本経済新聞記事から抜粋)

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 3
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。



要介護認定600万人

1年で22万人増、国民の20人に1人

介護離職者も急増 — 3月

厚生労働省によると、2015年3月時点で要支援・要介護のお認定を受けた人は、606万人と前年同月比で22万人増えました。国民のほぼ20人に1人。

介護施設や職員の不足が一段と深刻です。

認定者の数はこの10年で5割増えました。女性が419万人、男性が187万人。

女性の65歳以上の人に占める比率が57%。

在宅サービスは、訪問介護やデイサービスで322万人と3.7%増えました。

介護施設の利用者は121万人と1.6%の伸び。特養ホームの入居待ちが約50万人。

介護認定者は2025年に800万人を超えます。

家族の介護のために仕事を離れた人は2013年に93000人と、前年から41%増えました。5年前の2倍。うち4分の3が女性で40代後半～50代。

介護休業制度を複数回に分けてとれるように制度を見直す方針です。

介護給付費は2014年度で10兆円。2025年度には21兆円に膨らむ見通しです。

(2015年8月9日 日本経済新聞記事から抜粋)



看護・介護復職しやすく — 厚労省 離職人材を登録

団塊世代の高齢化に備え

厚生労働省は、離職した看護師や介護福祉士を登録する人材バンクを作り、将来、復職しやすい環境を整えます。看護師は10月から、介護福祉士は2017年度から離職時に氏名や連絡先などを届け出る義務を課し、届けた人に研修会や求人情報などを送ります。

団塊の世代が75歳以上になり、看護・介護の人材不足が深刻になる2025年に備え、離職者を勧誘し人手不足を補います。

(2015年8月29日 日本経済新聞記事から抜粋)

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 4
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。



今月の福祉用具 - 排泄関連用具 その8 おむつ

・在宅では紙おむつの利用がほとんど。

☆布おむつ

- ・再利用できます。
- ・防水のため、おむつカバーを併用します。

☆紙おむつ

・吸収材の間にポリマーという水分を凝固させる性質を持った粉末が入っています。

・フラットタイプ：

長方形の紙おむつ。縦38～40cm、横65～70cmくらい。身体に固定されないので、おむつカバーが必要。ベッドで過ごすことが多い人が使用。比較的安価で、取替回数の多い人には経済的。

・テープ止めタイプ：

フラットタイプをもっと立体的にして、股間部にはギャザーを入れフィット感を高め、漏れを防ぐように構成された紙おむつ。おむつカバーを必要としません。吸収力は大きいですが、単価は安くありません。

・パンツタイプ：

下着のように上げ下げできる紙おむつ。自分で立てる人、歩ける人、自分でパンツを上げ下げできる人にお勧め。はかせやすい、抵抗感がない、おなかの上まできて安心。

・失禁パッド：

基本的に、小型のフラットタイプ。

☆おむつの選び方と使い方

- ・各社のサイズには統一の規定がありません。
- ・ウエストサイズ、ヒップサイズの表示を確認して身体にぴったり合うものを選びます。
- ・太もも廻りのサイズチェックも忘れないように注意。
- ・平均的な高齢者の1回の尿量は約150～200cc。
- ・フラットタイプより、テープタイプのほうが吸水量は多くなります。
- ・吸水量が多く、長時間の使用にも漏れにくいテープ止めタイプは、夜間の利用に役立っています。
- ・おむつの交換回数を比べると、布おむつの方がその回数が多く、本人の身体を上げたり、向こう側へ向かせたり、動かさなくてはならないことが多くあります。
- ・紙おむつは、少ない動作であてることができます。手早くできること、場合によっては自分でも交換できることは、紙おむつの大きな利点です。

(参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキストより)